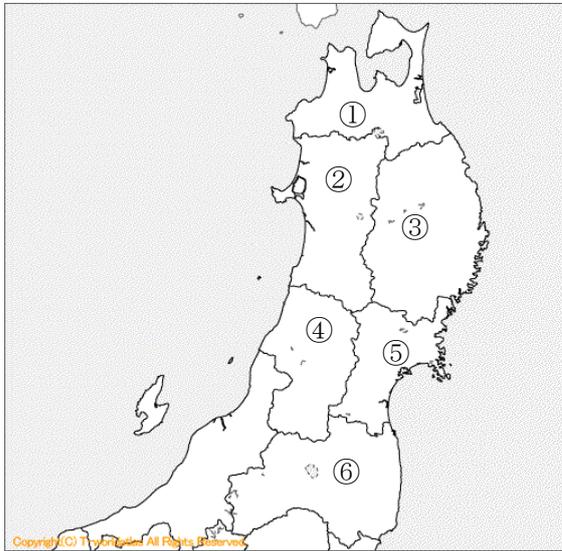


◎ 東北地方について、設問に答えましょう。

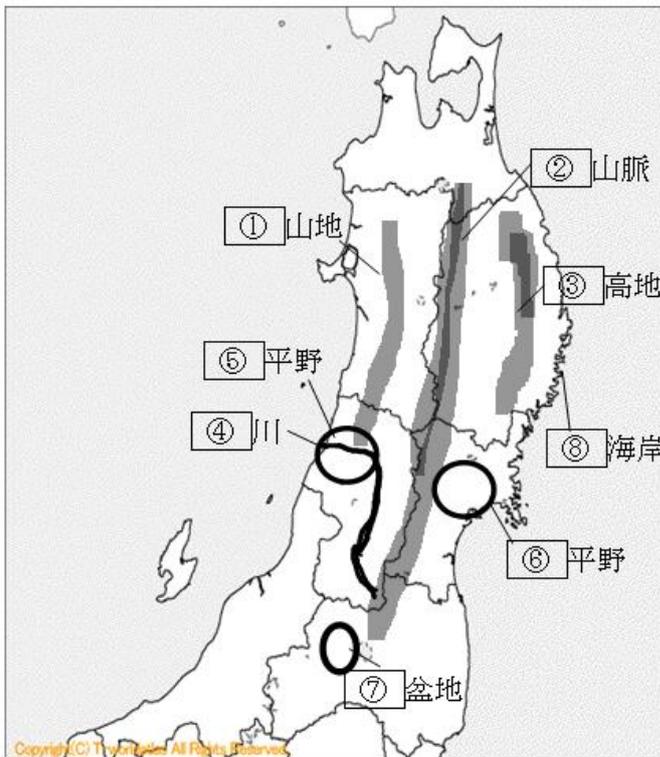
(1) 地図内の①～⑥の県名と県庁所在地を書きましょう。



	県名	県庁所在地名
①		
②		
③		
④		
⑤		
⑥		

出典：日本発大規模白地図サイト  
【世界地図 | SEKAICHIZU】

(2) 下の地図中の①～③は山地・山脈・高地，④は河川，⑤～⑦は平野・盆地，⑧は海岸を示しています。それぞれの名称を答えましょう。



①	山地
②	山脈
③	高地
④	川
⑤	平野
⑥	平野
⑦	盆地
⑧	海岸

出典：日本発大規模白地図サイト  
【世界地図 | SEKAICHIZU】

◎ 次の東北地方の産業についてまとめた文章と地図を見て、設問に答えましょう。

東北地方の平地は、時代により変化し、現在では豊富な水を利用した米作りがさかんで、日本有数の米作地帯です。また、盆地では、気候や地形など自然環境に合った果樹栽培もさかんです。

東北地方の太平洋沖は銚子沖と同様に海流 A と海流 B がぶつかる世界的な漁場として知られ、八戸や石巻は日本有数の水揚げ量をほこる漁港です。また、青森県の陸奥(むつ)湾ではホタテの収穫や宮城県の仙台湾では牡蠣の養殖などがさかんです。

(1) 東北地方の農家では、気候や地形など自然環境に合った果樹栽培もさかんです。

①～③にあてはまる果物名を答えましょう。

( ① )

	都道府県	収穫量(t)
1	青森	439,000
2	長野	132,600
3	岩手	47,900
4	山形	41,200
5	福島	23,700

(2022年農林水産省統計より)

( ② )

	都道府県	収穫量(t)
1	山形	11,900
2	北海道	1,490
3	山梨	1,010
4	秋田	399

(2019年農林水産省統計より)

( ③ )

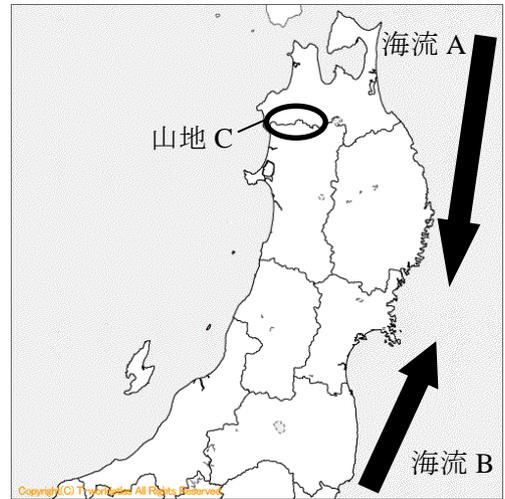
	都道府県	収穫量(t)
1	山梨	33,400
2	福島	28,500
3	長野	9,650
4	山形	8,800
5	和歌山	7,240

(2022年農林水産省統計より)

(2) 地図内の海流 A と B の海流名を答えましょう。

(3) 仙台湾などで養殖が盛んな理由について、「リアス海岸」「おだやか」という語句を用いて、まとめてみましょう。

(4) 日本国内で世界自然遺産として1993年に屋久島(鹿児島県)とともに登録された秋田県と青森県の境にある山地 C の名称を漢字で答えましょう。



出典：日本発大規模白地図サイト  
【世界地図 | SEKAICHIZU】

(1)	①	②	③
(2)	海流 A	海流 B	
(3)			
(4)			







地理2 第1章 日本の様々な地域 (7) 日本の諸地域 (東北地方)

<①>

(1)

	県名	県庁所在地名		県名	県庁所在地名
①	青森県	青森市	④	山形県	山形市
②	秋田県	秋田市	⑤	宮城県	仙台市
③	岩手県	盛岡市	⑥	福島県	福島市

- (2) ① 出羽山地    ② 奥羽山脈    ③ 北上高地    ④ 最上川  
 ⑤ 庄内平野    ⑥ 仙台平野    ⑦ 会津盆地    ⑧ 三陸海岸

【解説】 ○ 高地(こうち)とは、山地や山脈と違って、低めの山が連なって伸びている地形を指します。日本には他に「阿武隈高地」「飛騨高地」「丹波高地」があります。

<②>

- (1) ① りんご    ② さくらんぼ    ③ もも  
 (2) 海流 A…親潮(千島海流)    海流 B…黒潮(日本海流)  
 (3) 入り江が連なるリアス海岸では波が小さくおだやかだから。  
 (4) 白神山地

【解説】 ○ 白神山地には、人の手が加わっていない広いぶなの原生林があり、屋久島と共に日本で最初に「世界自然遺産」に登録されました。

<③>

- (1) ① (青森ねぶた祭り)    ② (仙台七夕祭り)    ③ (秋田竿燈-かんとう祭り)  

青森(県)	宮城(県)	秋田(県)
-------	-------	-------

 (2) ① イ    ② カ    ③ エ    ④ オ    (3) C

【解説】 ○ 宮城県には県内のこけし産業を総称して「宮城伝統こけし」があります。ここでは、県北部の「鳴子こけし」をあげました。

<④>

【解答】 南部鉄器は、地元の資源を利用し生産されてきたが、社会の変化に伴い、大量生産による安い製品やアルミニウム製品に押されて、生産量が減少しました。職人の高齢化も進んでいます。最近ではそのような現状を打破するため、新しい色やデザインの鉄器を作ったり、ガスコンロやIH調理器に対応した製品を作ったりして、海外にも販路を広げています。

(161字)

【解説】 南部鉄器を作っているある会社は日本国内での売れ行きが不調のため、海外で販路を拡大しようとした。しかし全く売れなかった。ある時、フランスから南部鉄器の急須に色を染めてほしいと要望があった。会社では南部鉄器は黒色系のものでこの色こそが南部鉄器と考えていたのだが、要望通りに黄色・赤色・緑色・紫色・青色などカラフルな色を塗って南部鉄器の急須をつくってみた。すると徐々に人気が出て、今では南部鉄器の急須で紅茶を飲むフランス人が増えてきている。

<⑤>

【解答】 農業が盛んな東北地方では、米の豊作を祈る行事として多くの祭りが生まれた。例えば、東北4大祭りの1つである秋田の竿灯祭りは提灯を米俵に見立てて米の豊作を祈る祭りである。今はそれを観光資源としても活用している。(103字)